

# 第17回吉田塾・数学入門合宿

スーパーグローバル大学創成支援事業の数学系ユニットでは、主として理学部1回生で数学に興味を持つ学生を対象とした合宿を行います。ふるってご参加下さい。

日程： 2019年9月3日(火)～ 9月5日(木) (2泊3日)  
 集合： 9月3日(火) 10:00 @理学部3号館 正面玄関  
 帰学： 9月5日(木) 16:00頃

場所： あうる京北(京都府立ゼミナールハウス)  
 京都市右京区京北下中町烏谷2 <http://kyosemi.or.jp/>

費用： 11,320円(宿泊費および食事代)※  
 ※一旦徴収しますが、後日全額返金します。

申込： ~~7月24日(水)まで~~に数学事務室に備え付けの申込書に記入して提出してください。  
**締め切りを7月30日(火)まで延長します。**

定員： 先着20名(1回生優先)※  
 ※7月25日以降の申し込みは(1回生優先ではなく)先着順です。

お問い合わせ： 数学事務室(理学部3号館1階) TEL: 075-753-3710



## 講義の内容

### トロピカル幾何とその周辺

尾高 悠志(京都大学 大学院理学研究科・准教授)

トロピカル幾何学とは足し算を  $\max$  または  $\min$ , かけ算を  $+$  として置き換えてできる無限を許した“tropical semifield”をもとに考えられる代数幾何や解析幾何学の類似物である。これが近年本来の代数幾何や解析幾何学の研究でも本質的に関わってきており、これらの話の一端をご紹介します、一緒に堪能できればと思います。

### 現代数学における確率論

福島 竜輝(京都大学 数理解析研究所・准教授)

確率論が現代数学の一分野として確立された背景には、面積・体積の概念の見直しに関係しています。講義の前半ではその辺りの動機と事情を簡単な例を通して説明します。一方で研究の現場ではそうして厳密に基礎付けられた理論を使って具体的なモデルを解析することも重要で、講義の後半では液体の媒質への浸透というモデルを取り上げて確率論の少し違った側面を紹介します。

\*講師の他に大学院生がティーチング・アシスタントとして参加します。

### ♪ 吉田塾合宿の歌 ♪ 加藤和也 作詞

吉田の山のためきさん	京北町のうさぎさん
今日のお月どうですか	今日のお月どうですか
ぼんぼんぼり ぼんぼり	びよんびよんびより びよんびより
月の光に照らされて	月の光に照らされて
定理が光る天の川	若いみなさん夢見てね

### 過去の参加者の声(アンケートから抜粋)

●講義の内容は分かりやすく、また先生に気軽に質問できる環境であったので、理解が早かった。また、解法を発表する際には質問に答えてより理解が深まることもあった。また、数学以外の事でもTAや先生、同級生と話をできたのは良かった。●皆がどんな勉強をしているのかを知ることができたことや、TAの方々や講師の方々から現実的な研究室や大学院の情報を知ることができたことは、とても良かったと思います。また、自分の数学に対するモチベーションを高める意味にもなったと思います。●参加してとても良かったと思っています。普段は触れないような難しい内容を扱いましたが、友達と議論して解くのがとても楽しかったです。また周りのレベルの高さに驚きました。とてもいい刺激になりました。